

氷川学園広報部

あゆみ

〒869-4602 八代郡氷川町宮原1116

TEL(0965)62-4081

FAX(0965)62-4080

Mail hikawagakuen@seiryu-hikawa.com

HP <https://hikawagakuen.com/>

氷川学園



～花の便り～

春の訪れ

令和6年度がスタートを切りました。

利用者様・ご家族・関係機関・地域の皆様には昨年度も温かいご支援、ご協力に心よりお礼申し上げます。

当事業所も今年度44年目を

迎えます。4年前に40周年を

迎え記念誌や記念カレンダーの

発行をさせて頂いたことがつい

最近に感じています。話は早い

ですが来年度は45周年を迎える

ことになりました。44年前に初代

理事長 田口志久磨 初代施設

長 西坂哲が障がいがある子ど

もの親として通える施設が八代

の地にならないこと、親なき後も安

心して預けることができる場所

がないと、地域の皆様の賛同を

得て、山を自分たちで開拓され

氷川学園が開設しております。

当時はもちろん、前施設長の西

坂千賀子も私も氷川学園の職員

でもありませんでした。入職し

てから当時のことは初代施設長

西坂哲から親の思い、施設長と

しての思い、開園するまでの苦
労等話を話してくれていました。

前施設長も障害がある妹さんの家族でもあり、家族としての思いをよく話をしてくれていました。職員は決して家族にはなれない、なれるはずがない。しかし、家族にはできないことができるのが職員であり、職員の仕事であると言っていました。

個別支援計画書を作成する際には、基本的に「ご本人の思い・ご希望を基にしますが、時にはご家族の思い・ご希望も含まれる場合があります。個別支援計画書を作成するにはご本人の生活歴やご家族の環境、今まで経験して来られたこと等を知らないこと

難しいことではないかと前施設長が常に私達に言っていました。

実際、氷川学園の職員で開園当時から仕事に従事している職員は一人もいません。利用者様は開園当時から利用頂いている方が多数おられます。ご家族の高

齢化で生い立ちや生活歴を聞くことも難しくなっています

が、個別支援計画書にご本人の希望を汲み取り、取り組んでいくためには、私を含め古株と言

われる職員が当時から聞いてきた利用者様のことを次の世代の

下で樹の桜

職員にも引き継いでいく必要があると思えます。そこで、研修の一部として「利用者様のことを知ろう」と名付け、年に2回程度入職10年未満の職員を対象に研修を行ってきました。30年〜40年前のことを初代施設長や前施設長から聞いた話や実際に私が経験したことを話をして利用者様のことをできるだけ多く知ってもらおうように取り組んでいます。笑えるようなエピソードや内容次第では公にできないことも多数あります。受講職員の皆からも「まったく、知らなかった」「以前は〇〇地方で仕事をされていたんだ」「一人で暮らされていた時期もあったのだ」等の感想を頂いています。全利用者様のことを全て知ることが私もですが難しいことですが出来る限り知ろうという気持ちを忘れず今後の支援に従事していきたいと思えます。

新年度が始まり、防災や感染症の会議・研修・訓練が計画書の中に組み込まれています。重点目標も設定しました。基本的な人権の尊重、安心・安全に個人に合わせた生活スタイルで支援

をさせて頂くこと、職員は利用者様の家にお邪魔して、支援をさせて頂いているということに忘れず支援すること、虐待防止の徹底では園内研修・外部研修への派遣を行い、支援の振り返りを行うこと、毎月の虐待防止のテーマを職員で考え、職員室等の見える場所に掲示を行い意識付けを昨年度より取り組み、職員会議の場で振り返りを行っています。他にも少し欲張りなぐらいの目標を立てさせて頂きました。一人ひとりが目標を達成するためにできることや組織としてできることがあります。1年間「なぜ?」「どうして?」と利用者様の行動を観察し考え続けて支援の向上に努めていきたいと思っています。令和6年度も利用者様・ご家族・職員の皆の笑顔が絶えない1年になるように努力していきたいと思えます。

今後とも、皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

研修の窓

研修名

令和5年度

九州地区知的障害者福祉協会

種別部会・合同研修

日時

令和6年2月9日（金）

入所施設の看取り支援等、高齢支援策についての事例報告があった。

園でも高齢化が進んでおり、どのような高齢支援を進めていくのか、具体的な取り組みを聞くことが出来た。重度高齢化に伴い、医療や介護の必要性が増す中で、常勤看護師のみの医療体制では「看取り」の難しさがある。発表された施設は、同法人内に病院があることから、医療面をカバーされていた。園では、どうやって医療をカバーするのか。入院や通院での対応となるが、「看取り」をどう捉えるのかと考えさせられた。その中で、まず園でも出来ると思っただのが、「利用者様の夢を叶える支援」という話であった。利用者様お一人

お一人にやりたいことを聞き、リストを作成。利用者様のやりたいことは、何でも聞いてリストにしてみる。好きなこともリストにし、言葉での意思の表出が難しい方でも、表情や機嫌などを記録し、リスト化することで、ご本人の「好きなことリスト」を作成されている。例えば「ネイル」や「釣り」など。個別に対応し、少しでも夢を叶えられるようにと実践されているとの事であった。

園では医療ケアは難しいが、若いころから利用されている利用者様が、園で過ごす時間を安心して楽しんで過ごせる支援をまず目指していきたいと感じた。「好きなことリスト」はストレッチと似ているようにも感じ、それを活かした支援を実現・実践することが大切だと感じた。ご本人とご家族の想いに最後までどう向き合い、支援を行っていくのか。「看取り」支援については、体制等の検討事案が多数あるが、ご本人が最後まで安心して過ごせる体制の取り組みを出来ることから実践していきたい。（入所主任 本田 優子）

研修名

令和5年度

熊本県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者

実践研修

日時

令和6年2月7日（水）

・8日（木）・20日（火）

サビ管としての役割として、モニタリングや個別支援会議、事例検討会やサービス担当者会議など、それぞれの目的や方法、効果など実際にペアワークやグループワーク、ロールプレイなどを通して体験すること

で理解を深めることが出来た。これまでを振り返ると、それぞれの目的や効果をあまり意識することなく参加していたように思う。そこを意識するのとしなないのでは得られる効果が全く違ってくる感じた。しかし、ロールプレイを通して、あまりにも意識しすぎると逆に進行が上手くいかなかったり、周りの意見を傾聴出来ておらず、自分だけが話をしてしまっていたりと反省点も多くあった。今後は今回学んだそれぞれの目的

や方法、効果を意識して参加し、経験を重ねることで、それらを意識しながらもスムーズに進行出来るようにスキルを身に付けたい。そして、様々な方達からの気づきを活用し、共有しながら、利用者様によりよい支援をチームとして提供できる、その中の一員になれるように努めていこうと思う。

（通所主任 富吉 一樹）

今期参加研修（記載研修他）

令和6年2月1日

令和6年3月9日

【園内】

・ 救急救命研修 （3月7日）

【園外】

・ 認知症の行動・心理症状へのケアプログラム進行管理者養成研修の検討会 知的・発達障害者版 （2月1日）

・ 令和5年度わるつ発達障がい連続講座 フォロワーアップ研修 （3月9日）

氷川からの 春だより



ヤケドに気を付けて



焼作

たき火があたたかいね



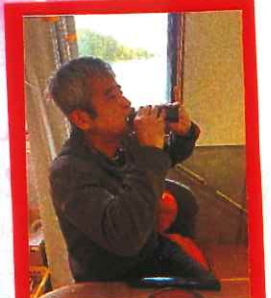
早く焼作食べたの



鬼とも仲良し♡



節分、豆まき、恵巻



今年は東北東北



大きな声で 鬼は外！福は内



こわい～



福を呼び寄せて。



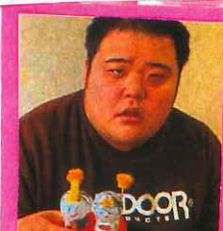
ひな人形制作



おひさま笑顔だね



桃の節句に飾だよ



おひさま完成



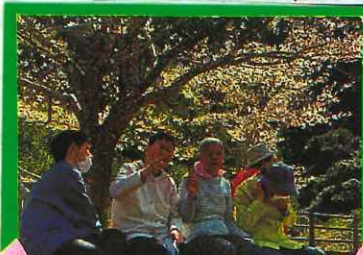
春のおでかけ

スマイルピクニック



ウォーキングも楽しいね

桜も天気もサマー！



会話も弾んでいます



お花見楽しいね



ちびと休憩



みんないい笑顔



海と桜と仲間と楽しい活動



おひな様きれいだね☆



恵方巻きに願いをこめて



オニは外!



桜の木の下で...



節分豆まき



福は内!



桜も笑顔も満開



誕生日会参加してます。



おしゅ番長の二枚



笑顔もステキね



合同
マッシュ
ラン

ランウェイで決めポーズ



かわいいポーズ♡



エレガントでしょ。



歩く姿がきまってる☆



ヘアメイクもバッチリね。



チーム氷川学園☆

モデルスタイルでステキ☆



タンディ〜



モデル
マッシュ
ラン
合同

スマイル
マッシュ
ラン
参加してます



ハンサムだね〜!



集中してます。



楽しいよ〜



難しいけどがんばる。



頑張ってます!

ありがとう

嶋崎悦子様 林田清次様 谷口春雄様
吉村匡由様 藤井明子様 干野真由美様
池田二三子様 中村カツ子様
中九州短期大学様



皆様からのお心遣い頂き
誠にありがとうございます

退職職員



《氷川学園入所部》

松本明治さん

お世話になりました
沢山の思い出を
ありがとう

おしらせ

氷川学園 通所部ご利用の
谷口時好様と池田美詠子様が
氷川学園に入所されました。

さをり作品展

期間…5月18日(土)～6月30日(日)

場所…日奈久温泉 金波楼

ギャラリーにて、【さをり】作品の展示や販売
を行います。

是非とも、癒しの空間へご来館下さい

行事

4月27日

家族会総会

4月27日～5月6日

自由帰省

6月 還暦祝い

中村仁美様、中山和夫様

おめでとうございます

《毎月 開催》

誕生会

利用者自治会だけのこ会

編集後記

今年度最初のあゆみに
なります。新型コロナ
ウィルスの蔓延も少し
ずつ落ち着いてきた
為、利用者様の外出や
行事等も再開していく
と思われれます。その中
で利用者様の元氣な
様子をあゆみにて掲載
していきたいと思っ
ています。今年一年もど
うぞよろしくお願い致
します。

(広報部一同)